

第2編 人口ビジョン

第1章 大洗町の将来人口の見通し

- 第1節 人口ビジョンの見直しにあたって
- 第2節 現状分析
- 第3節 人口ビジョン

第1章 大洗町の将来人口の見通し

第1節 人口ビジョンの見直しにあたって

(1) 令和3年人口ビジョンの計画値と実績値

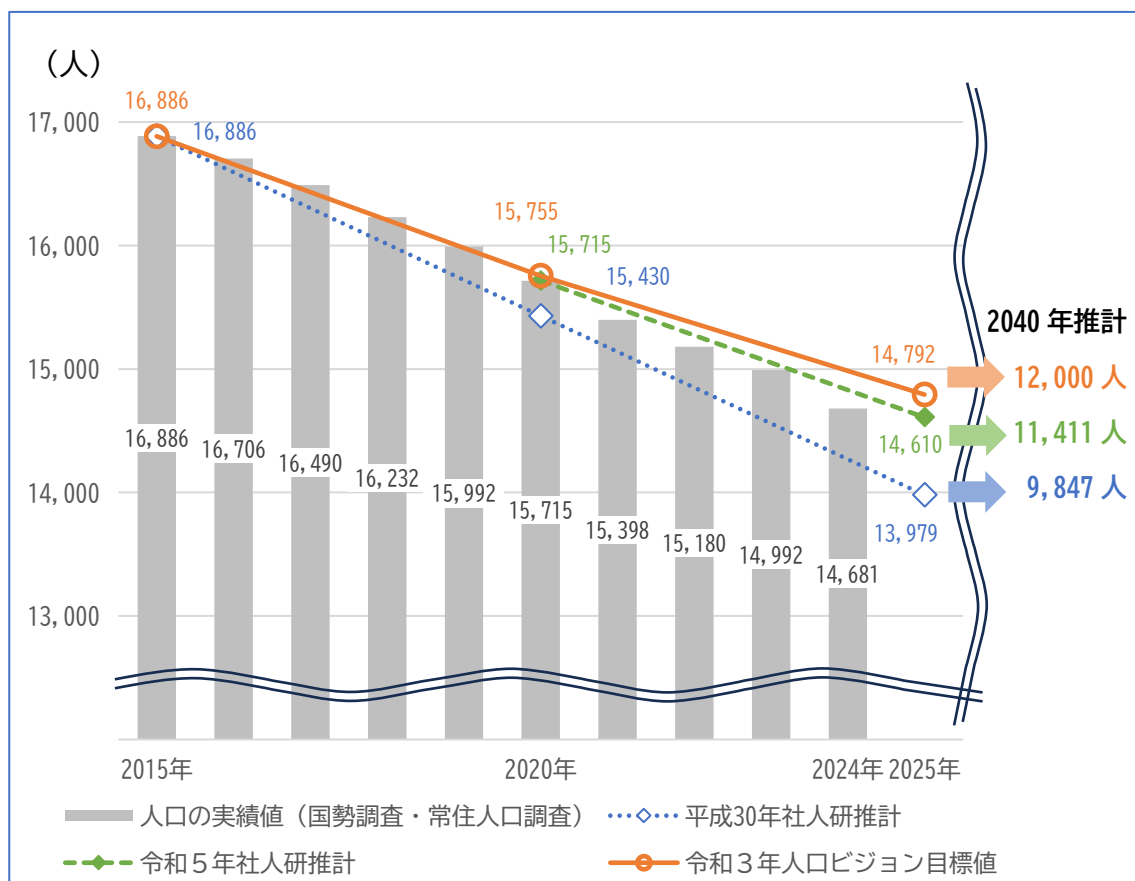
2021年(令和3年)に策定した人口ビジョンにおいては、当時の国立社会保障・人口問題研究所の推計(2018年(平成30年)推計)が2040年で **9,847人**であったところ、各種施策の実施により、出生率の増や若年層の転入を見込み、2040年の目標人口を **12,000人**に設定しました。

2020年(令和2年)の実績値やその後の推移の状況を見ると、実績値は平成30年社人研推計より上回って推移しているものの、人口ビジョン目標値よりはやや下回っています。

一方で、令和5年社人研推計は平成30年社人研推計と比べて上方修正されており、前期計画における取り組みの効果がみられます。

これを踏まえ、人口減少に歯止めをかける施策に引き続き取り組んでいくために、直近の人口動態を踏まえながら人口ビジョンの見直しを行います。

図表16 令和3年人口ビジョンの目標値、社人研推計値と実績値の比較



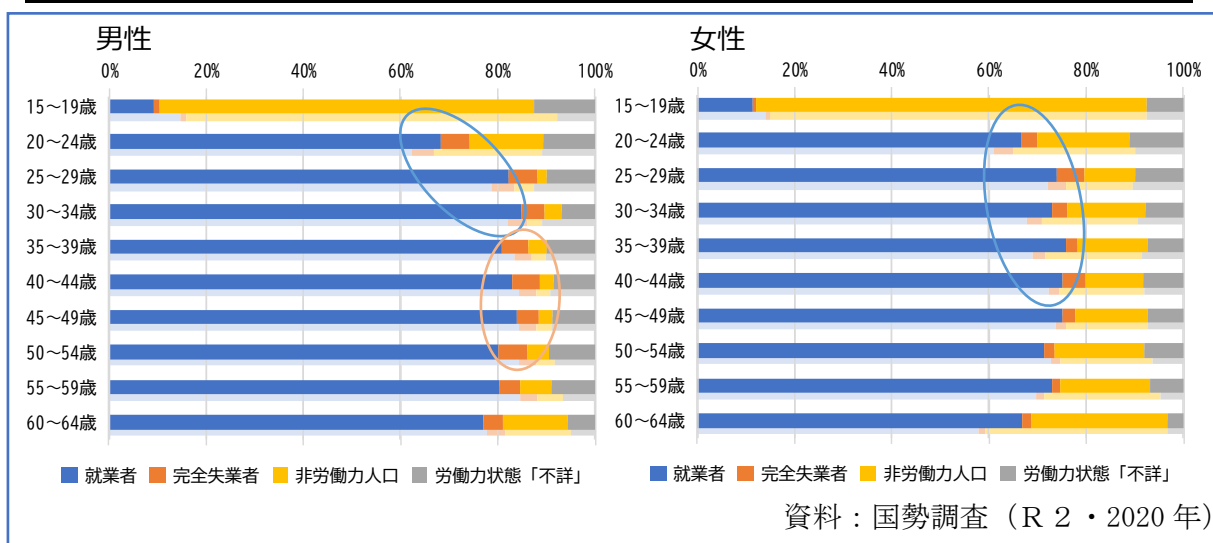
第2節 現状分析

(1) 年齢別にみる就業者の割合

本町の就業者割合をみると、男性の場合、20～34 歳では就業者の割合が県と比べて高い一方、35～54 歳では就業者の割合が低く、完全失業者の割合が高い状態にあることから、雇用の安定確保に向けた取り組みが必要です。

一方、女性の場合、20～44 歳で県よりも就業者の割合が高い状態にあることから、子育て支援の充実など安心して働くことのできる環境づくりが必要です。

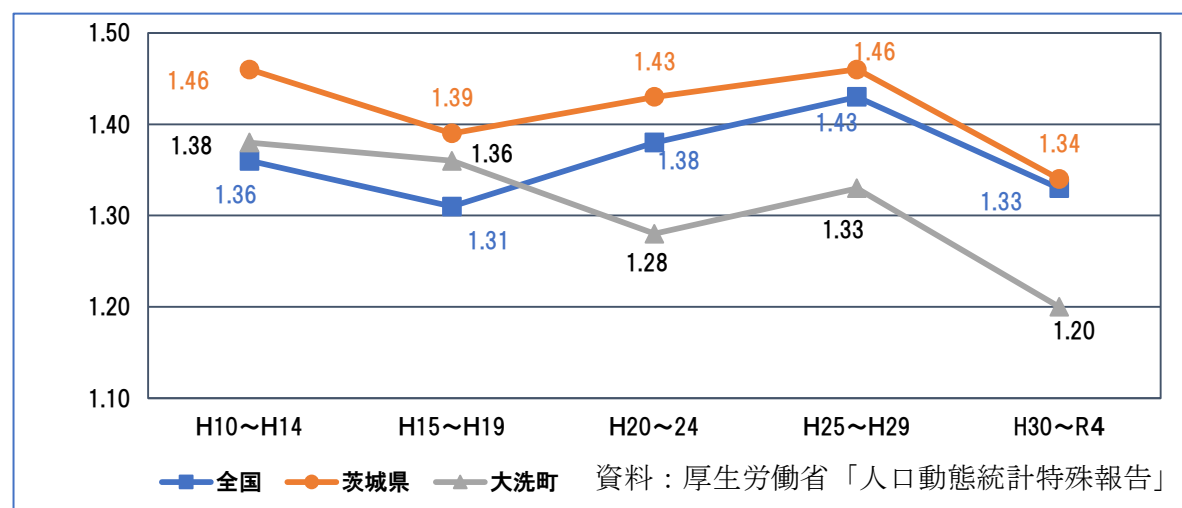
図表 17 年齢別にみた就業者の割合（茨城县の値は薄い色で掲載）



(2) 合計特殊出生率の推移

合計特殊出生率についてみると、2018 年（平成 30 年）～2022 年（令和 4 年）は 1.20 と、前の 5 年間に比べ低下しており、全国、茨城県と比較しても低く、県内では 35 番目と中位以下の集団に位置しています。出生率の向上は、時間を要することから、長期的な施策として取り組む必要があります。

図表 18 合計特殊出生率の推移



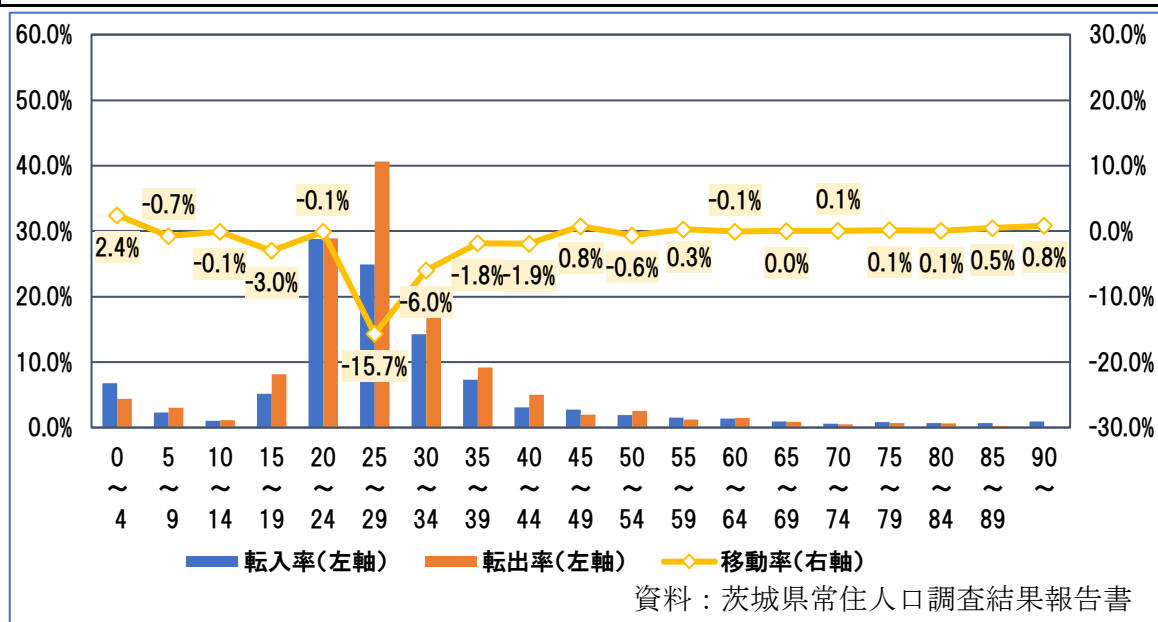
(3) 年齢別にみる人口の移動率

移動率をみると、男女ともに 20～24 歳は転入・転出がともに多く、移動は均衡しています。一方で、25～29 歳及び 30～34 歳では転出が転入を上回っており、転出超過となっています。

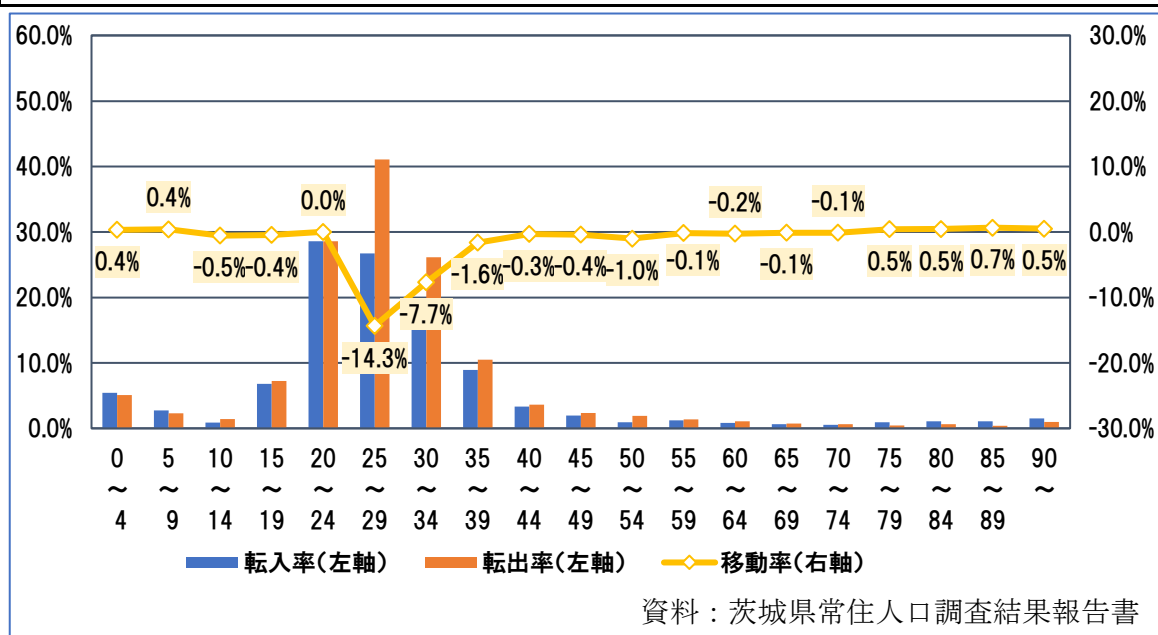
20 歳代の移動率について詳細な状況をみると(グラフ非掲載)、新型コロナウイルス感染症の影響が大きい前半の2年間に比べて、後半の2年間は転入が増加し、20～24 歳では転入超過に転じ、25～29 歳でも転出超過が半減しています。

一方で、若年層の転出は減少しておらず、引き続き、若い世代や子育て世代のワークスタイルを反映した雇用促進施策や子育て支援施策の充実に取り組む必要があります。

図表 19 年平均移動率(男性・2020～2023 年)



図表 20 年平均移動率(女性・2020～2023 年)



第3節 人口ビジョン

(1) 人口ビジョンの考え方

大洗町新人口ビジョンは、国立社会保障・人口問題研究所による将来推計値を参考に現状を分析し、地域経済の活性化による人口減少の克服など、人口に関する地域住民との認識を共有し、今後の目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示するものです。

(2) 人口ビジョンの期間

本町では、これまで2021年(令和3年)に策定した「大洗町人口ビジョン」において、2040年における人口目標を掲げ、各種施策に取り組んでいるところです。

このため、第6次総合計画中期基本計画策定にあたっての人口ビジョンの見直しにおいても、目標年次は2040年と定めますが、既存施策を体系から見直し、施策に厚みを持たせるなど、人口減少の克服に向け、町全体で取り組んでいくものとします。

(3) 目標値

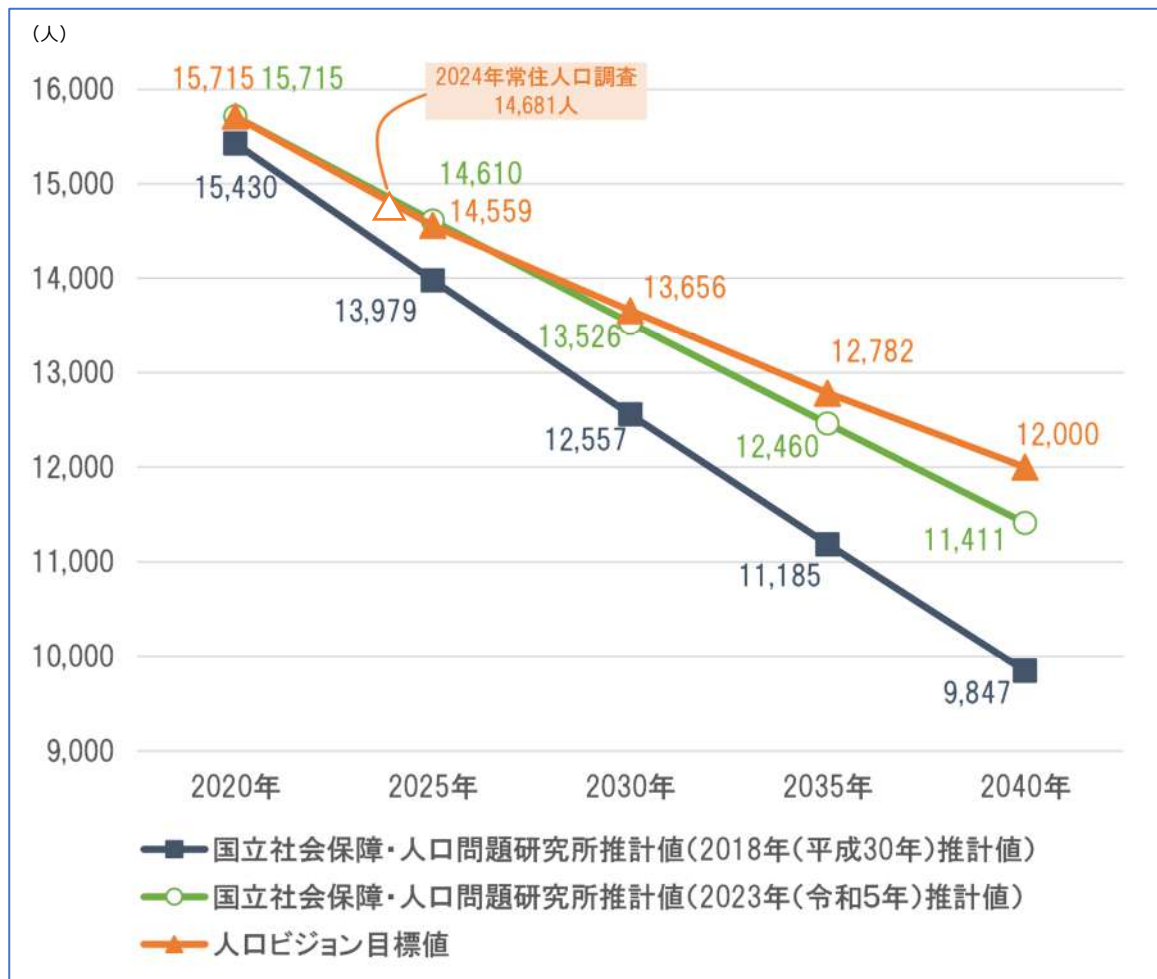
新たな人口ビジョンの目標値は以下のとおりとします。

2040年に 人口12,000人を維持

○国立社会保障・人口問題研究所による推計値：9,847人(2018年3月推計)

11,411人(2023年12月推計)

図表 21 人口ビジョンにおける目標値



- ※ 人口ビジョン目標値については、直近の詳細な統計結果が発表されている国勢調査である、2020年(令和2年)の国勢調査を起点として推計しています。
- ※ 目標値の算出にあたって、2025年(令和7年)の人口については2024年(令和6年)常住人口調査の値を参考に補正しています。

大洗町誕生70周年記念ロゴマーク応募作品の紹介

応募のあった105点の中から、その一部をご紹介します。

佳作（7点）



【応募者】

梶間 健心さん

【学校・学年】

大洗小学校4年生

【応募時のコメント】

波と太陽をポイントにかきました。

【応募者】

佐藤 杏美さん

【学校・学年】

大洗小学校5年生

【応募時のコメント】

アライッペを主役に、海の仲間をかきました。それと、「70」の「0」をチンアナゴにして、泳ぐ青イルカの体に「OARAI」の文字を入れました。

